

豊明市行政評価制度 「事務事業」評価票

一般事務事業 経常事務事業 **建設事務事業**

第5次行政改革大綱第1次アクションプランとの関連
 有
 無

1 事務事業の概要

1-1 事務事業の名称	リサイクル拠点整備事業								
1-2 担当	部	市民部	課 又は施設	環境課	係	リサイクル係	評価票作成者	リサイクル担当係長 石川晃二	
1-3 総合計画における施策の体系	節	生活環境 「安全・安心で、うるおいのあるまちづくり」			基本施策	循環型社会の形成		コード	1 1 3
	項	環境保全			単位施策(中)	リサイクルの推進		コード	1 1 3 2
					単位施策(小)	リサイクル拠点の整備		コード	1 1 3 2 2
1-4 事務事業の目的の精査	対象と対象の数	市民		意図(対象を事務事業によってどのような状態にするのか)	資源ごみの回収機会の増加を図ることにより回収量を増加させる。				
1-5 事務事業の内容	町内会による回収機会の増加と常時資源ごみを出す事が出来る場所を増やすことにより、資源ごみの回収量を増加させ、リサイクルの推進を図る。								

2 事務事業実施の状況

2-1 事務事業の実施における基本認識	平成18年度	事務事業実施にあたって心がけた改善の取組み 分別の悪い共同住宅等の住民に対し、資源ごみ回収場所の案内等のチラシを配布	社会状況等の事務事業がおかれる環境把握 限り有る資源を有効に利用する循環型社会の形成が求められている。	市民ニーズの認識 資源ごみを出す回数、場所の増加を求めている。
	平成19年度			
	平成20年度			
	平成21年度			
	平成22年度			
	平成23年度			
	平成24年度			
	平成25年度			
	平成26年度			
	平成27年度			

2-2 総合計画における単位施策成果指標	事務事業成果指標名		前期目標値(単位)	後期目標値(単位)	指標の説明
	資源ごみリサイクル施設数(箇所)		3(箇所)	4(箇所)	常時出す事が出来る拠点の箇所数

2-3 成果指標に係る活動実績とコストの推移(アウトプット分析)	活動実績 a(回)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	直接事業費 b(千円)	4									
	人件費 c(千円)	350									
	合計コスト d(b+c)(千円)	335									
	単位コスト d/a(千円)	685									
		当たり 171	当たり								

アウトプット実績(活動数値)の補足説明 → 人件費0.05人、 ちらし(250+100) 活動実績・情報提供回数...日曜資源チラシ、広報特集号、分別パンフ、共同住宅チラシ

